

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
乳児保育Ⅱ	2	前期	演習	1	神崎 光彦
○授業の到達目標					
<p>1. 乳児保育における養護と教育の一体性について理解し、発達段階に応じた保育の在り方を理解する。</p> <p>2. 3歳未満児の生活及び遊びの特徴を理解し、適切な保育方法や環境構成について考察する。</p> <p>3. 乳児の基本的生活習慣の形成を支える保育内容と運営体制の重要性を理解する。</p> <p>4. 乳児保育における計画の作成について具体的に理解する。</p>					
○授業の概要					
<p>乳児保育における養護と教育の一体性を基盤として、3歳未満児の発達特性に応じた生活及び遊び、保育内容と方法、環境構成について理解を深める。あわせて、基本的生活習慣の形成を支える保育の在り方や、保育の質を高めるための職員間の連携及び協働、専門性の向上について学ぶ。さらに、乳児保育における長期・短期及び個別や集団の計画について考察する。授業の方法として、演習や事例を通してのディスカッションやグループワーク及び発表を行う。</p>					
○授業計画					
<p>第1回 乳児保育の基本</p> <p>【事前学修】子どもと保育者との関係性についてノートにまとめる。</p> <p>【事後学修】保育者と子どもの関係について自分の考えや他者の意見を基に考察する。</p>					
<p>第2回 子どもの生活の流れ(0歳児クラス)</p> <p>【事前学修】乳児のデイリープログラムの特徴をノートにまとめる。</p> <p>【事後学修】乳児にふさわしい生活について自分の考えや他者の意見を基に考察する。</p>					
<p>第3回 子どもの保育環境(0歳児クラス)</p> <p>【事前学修】乳児が過ごしやすい部屋についてノートにまとめる。</p> <p>【事後学修】乳児室の環境について自分の考えや他者の意見を基に考察する。</p>					
<p>第4回 子どもの援助の実際(0歳児クラス)</p> <p>【事前学修】乳児の生活や遊びの援助についてノートにまとめる。</p> <p>【事後学修】保育のねらいや保育者の配慮について自分の考えや他者の意見を基に考察する。</p>					
<p>第5回 子どもの生活の流れ(1歳児クラス)</p> <p>【事前学修】1歳児の生活の流れをノートにまとめる。</p> <p>【事後学修】1歳児の生活リズムについて自分の考えや他者の意見を基に考察する。</p>					
<p>第6回 子どもの保育環境(1歳児クラス)</p>					

【事前学修】1歳児クラスの環境についてノートにまとめる。

【事後学修】1歳児クラスの生活や遊びの環境について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第7回 子どもの援助の実際(1歳児クラス)

【事前学修】1歳児の生活や遊びの援助についてノートにまとめる。

【事後学修】かみつきなどの対応について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第8回 子どもの生活の流れ(2歳児クラス)

【事前学修】生活場面での自立を促す保育者のかかわりについてノートにまとめる。

【事後学修】2歳児の発達課題と保育者のかかわり方について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第9回 子どもの保育環境(2歳児クラス)

【事前学修】見立て遊びについてノートにまとめる。

【事後学修】保育室内外の適切な環境について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第10回 子どもの援助の実際(2歳児クラス)

【事前学修】手指の発達を促す遊びについてノートにまとめる。

【事後学修】2歳児の育みたい資質・能力について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第11回 子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮

【事前学修】発達の段階によって起きそうな事故をノートにまとめる。

【事後学修】危機管理における保育者の配慮について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第12回 集団での生活における配慮

【事前学修】集団と個々への援助についてノートにまとめる。

【事後学修】保護者との連携について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第13回 環境の変化や移行に対する配慮

【事前学修】3歳未満児の子どもたちの移行について具体例をノートにまとめる。

【事後学修】移行する際に配慮することについて自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第14回 長期的な指導計画と短期的な指導計画

【事前学修】指導計画の役割についてノートにまとめる。

【事後学修】保育者の振り返りの重要性について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

第15回 個別的な指導計画と集団の指導計画

【事前学修】個別の計画と集団での計画の違いについてノートにまとめる。

【事後学修】個別の計画作成について自分の考えや他者の意見を基に考察する。

○教員の実務経験と授業の関連

保育士として乳幼児と関わった経験を活かし、発達段階に適した関わりや配慮について教授する。

○テキスト

「乳児保育Ⅰ・Ⅱ 新・基本保育シリーズ⑮」監修公益社団法人児童育成会 編集寺田清美・大方美香・塩谷香、中央法規

必要に応じて資料配布、各講座に適した絵本

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

定期試験60% 受講態度（提出物含む）40%